
捨て犬は野犬に野犬は狼に

斎藤 君亜

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

捨て犬は野犬に野犬は狼に

【Nコード】

N4964Z

【作者名】

斎藤 君亜

【あらすじ】

またなんとなく思いついたモノを書いてしまった。

本当は『野犬』か『捨て犬』という歌詞みたいな物を書こうとはあったけど、知らずに手が動いて書いていた。

でも思った事が書かれているはずです！

犬の気持ち、いや、動物の気持ちを少しでも考えてくださいね。

捨てられた子犬は 無邪気に純粹に飼い主の帰りを待つ
捨てられた犬が成長すれば 飼い主へと牙を向け襲いかかる
その姿はまさに狼

なぜ、捨てた！僕たちはモノじゃない！ご主人と同じ生命だ！
あなたが僕たちを捨てるなら僕たちも僕たちのやり方であなた達へ
と牙をむく！

飼い犬の理性が怒りを騒ぐ

黽れ！殺せ！自分たちを捨てた者たちを！人の皮をかぶった
化け物を！

狼の本能が騒ぐ

それが犬の本性
だけどそれは私たちの身勝手が生んだモノ
怒りを向けられるのは仕方がない
だけど、意味もなく殺すことは無意味
犬は学ぶ

中の狼は感じる
人の考えを、身勝手を、醜惡な本性を……

知った上で彼らは牙を剥く

人が自らを蘇らせて尚
狼は人を食らう……

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4964z/>

捨て犬は野犬に野犬は狼に

2011年12月16日21時56分発行